思春期軟骨無形成症児に対する成長ホルモンからボソリチド治療への移行時期と効果の検討

１．研究の対象

2025 年 3 月 31 日時点で 10 歳以上であり、当院の小児科で軟骨無形成症と診断され、成長ホルモン治療またはボソリチド（ボックスゾゴ®）治療を受けられた患者さんを対象としています

２．研究目的・方法

軟骨無形成症の低身長に対する新しい治療薬として「ボソリチド（ボックスゾゴ®）」が使われるようになりました。これまでの成長ホルモン治療からボソリチド治療へ切り替えるタイミングについて、特に思春期のお子さんでどの時期が良いかはまだはっきりとわかっていません。 この研究では、過去の診療記録（カルテ）から、ボソリチド治療を開始したお子さんの身長の伸びが、治療の前後でどのように変化したかを調べます 。また、成長ホルモン治療を続けたお子さんの身長の伸びとも比較します。これにより、思春期の軟骨無形成症のお子さんにとって、より良い治療のタイミングを見つけることを目的としています。

３．研究期間

研究機関の長の実施許可日～2026 年 3 月 31 日

４．研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長の記録、思春期の進み具合（タナー分類）、これまでの治療内容（使用したお薬の種類や期間）

５．利用又は提供を開始する予定日

2025 年 9 月 25 日以降（研究機関の長の実施許可日以降）

６．研究組織（利用する者の範囲）

研究機関：医誠会国際総合病院
研究責任者：医誠会国際総合病院 小児科 齋藤 広幸

８．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究実施計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・氏名：　医誠会国際総合病院 小児科 齋藤 広幸
連絡先（住所）：　〒530-0052 大阪府大阪市北区南扇町 4-14
連絡先（電話）：　0570-099166（代表）　※小児科外来へお繋ぎください。

研究責任者：

医誠会国際総合病院　小児科　氏名　齋藤　広幸